

目 次

はじめに

第1章 背景

① 学校施設のバリアフリー化に関する基本的な考え方	1
② これまでの取組み	1
③ 学校施設のバリアフリー化の現状	4

第2章 計画的なバリアフリー化の進め方について

① 合理的な整備計画の策定	5
② 段階的な整備	5
③ 運営面によるサポート体制と連携	5
④ 関係者の参画と理解・合意の形成	5

第3章 バリアフリー化に関する整備計画の事例紹介

○ 公共施設全般を対象としたバリアフリー化整備計画の事例

CASE 1 全ての公共施設を対象とした計画を策定し、学校施設を段階的にバリアフリー化	6 (茨城県土浦市)
CASE 2 全ての公共施設を対象とした計画において建築物の出入口を重点的にバリアフリー化	10 (東京都世田谷区)
CASE 3 福祉のまちづくりに関する総合的な計画に基づき学校施設をバリアフリー化	14 (東京都練馬区)
CASE 4 ユニバーサルデザインに関する総合的な計画に基づき学校施設のバリアフリー化を推進	18 (静岡県)

○ 拠点校を優先したバリアフリー化整備の事例

CASE 5 拠点となる学校を指定して重点的にバリアフリー化 (群馬県前橋市)	22
---	----

○ 校舎改修計画においてバリアフリー化整備を考慮した事例

CASE 6 校舎リニューアル整備計画に基づくバリアフリー化 (神奈川県小田原市)	24
---	----

○ まちづくり交付金を活用したバリアフリー化整備の事例

CASE 7 「まちづくり交付金」を活用して学校施設をバリアフリー化 (神奈川県山北町)	28
--	----

○ 環境整備基準を策定してバリアフリー化整備を行った事例

CASE 8 早期に施設のバリアフリー化に関する基準を策定して整備を推進 (東京都町田市)	30
---	----

第4章 事例から読み取れるバリアフリー化推進のポイント

① 条例の規定等による後押し	34
② 段階的な整備	34
③ 地域住民の参画等	34
④ 整備計画の公表	34
⑤ 財源の工夫	34

参考資料

○ 関係法令等抜粋	35
○ 補助制度概要	37
○ 協力者会議委員要項、名簿	40